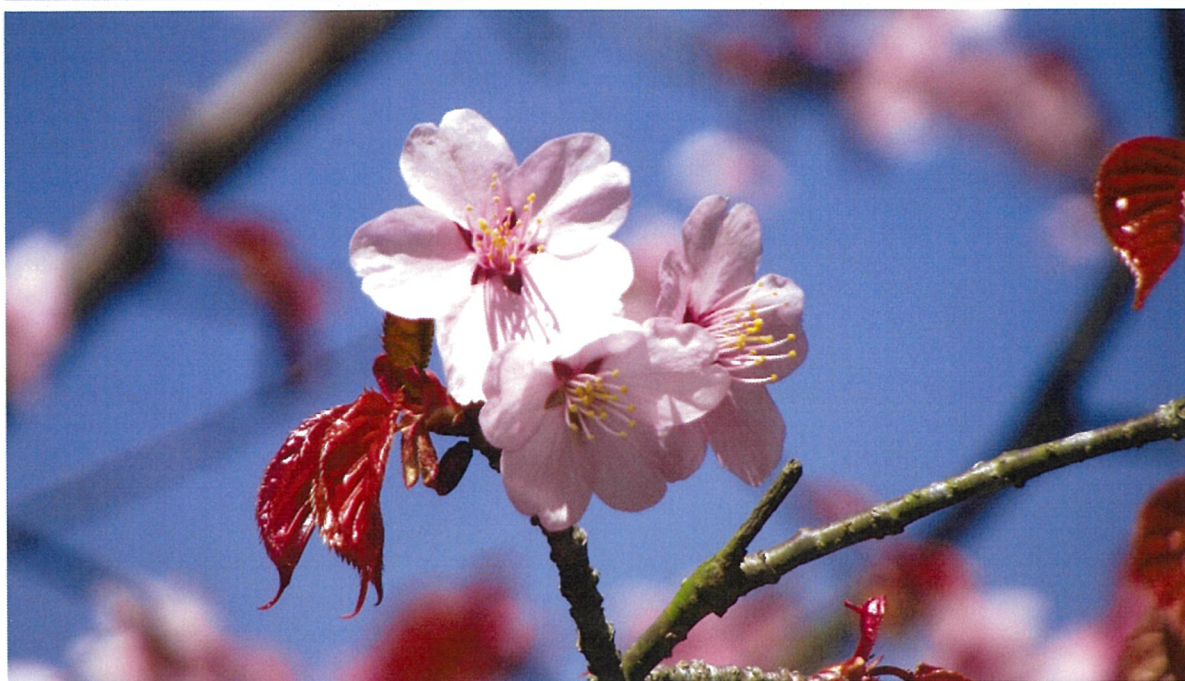




# 琴清苑だより

発行：社会福祉法人 双葉会  
介護老人福祉施設 琴清苑  
編集：広報委員会

〒198-0212 東京都西多摩郡奥多摩町氷川1139  
TEL 0428-83-3932 FAX 0428-83-3706  
URL <https://www.futabakai.or.jp/>  
e-mail kinseien@futabakai.or.jp



## 令和五年度事業計画・予算

### 備えあれば憂いなし

特別養護老人ホーム 琴清苑  
副施設長 佐々木 健児

前もって準備しておけば、いざというとき何か事が起きて心配無用といった意味です。さて、人生を過ごしていくたびにいつもついても回る故事ことわざです。みなさんはどこまで実践しているでしょうか？私が琴清苑で働き始めた若千二十歳を過ぎた若輩者の頃、毎日を楽しく飲んだり、食べたり、遊んだりの繰り返しだったと思います。

さて、そこから四十年過ぎて老いに対して、各種保険に加入したり、預貯金をしたり物理的な対応をとりながら人生を過ごしてきました。これからの人生を考え、年金加入等で生活はできると思うのが通常でしょう。健康で病氣もせず、このまま誰の手も借りずに生活していくことが想定できます。そこで、介護保険や各種保険に加入して対応していけば問題はクリアしていけるのかと感ずることが多々あります。憂いは患いと書くことがあり、体に問題があることに對して準備をすれば心配がないとも言えます。目に映る面での対応は備えることができます。しかし、肝心なことは目に見えない心の問題が大きいのではないかと思います。

高齢になり生物としての体力の面、生活を支えていることのために必要な事、動かなくなる体に対しての側面からの理解、環境が変わることの影響。自分はいつまでも元気で誰の手を借りなくても生活は出来ていける。というのを果たしてどれだけの人が実践しているのでしょうか。年齢を重ね素晴らしい人生を過ごしていくことは誰しも想定して生きています。しかしながら、現在の社会に生きると言うことはそのことが難しいという現実です。元気に何でも行なえる時に、心を整理し、家族や地域の方々と相談しながら、今後のことを考えることが重要ではないでしょうか。今の時代、断捨離を行なっている人も多いと思います。要らないものは自分のできるうちに片付け、あとの家族に迷惑をかけない事や、色々な整理をしておくことにより残された家族の負担を軽くしていきます。みんなに好かれる人生の終活(備え)をして、ことが起きて(憂い)心配しないようにしたいものです。



## 琴清苑事業計画（抜粋）

### I 基本方針

前々年度、前年度と続いた新型コロナウイルス感染症は今年度5月から2類から5類への引き下げにより社会的に通常の生活へとシフトが変わってまいります。社会的弱者が多く生活している高齢者施設においても寄せる波に対し、利用者の生活を守るといった点に留意しながら社会との繋がりを重視しつつ感染症対策を引き続き継続していき、安心安全な生活が送れるように対応してまいります。

法人内で特に重点目標とされた高齢者権利擁護と虐待防止の徹底を推進してまいります。各種ハラスメント対策を周知徹底し、施設内外の研修参加や会議等において指導を徹底し、予防対策をとり法令順守していく体制を構築してまいります。

昨年以來、西多摩地域で起きている入所待機者の激減問題により各施設が入所の定員割れや稼働率の低下状態が続いております。当苑においても入所待機者は年間を通じてほとんどおらず、申し込みして直ぐに入所に至るケースが多くなっております。年度の目標の稼働率の達成が安定した運営の第一歩となることを鑑みて、今年度は稼働率が向上する様な対策を講じ、目標達成できるように対応してまいります。

### 1 重点目標

#### (1) 高齢者権利擁護と虐待防止の徹底

- 法人内でマニュアルや指導方法を共有し、高齢者権利擁護を周知して現場レベルで各自が意味を把握して就労していただけるように指導していく。
- 虐待防止委員会を毎月開催し、各部署に年間を通じて権利擁護と虐待防止の徹底が守られるように周知していく。
- 通常の社会活動を再開し、施設と社会が繋がり、利用者和社会の繋がりが順調に行えるように努めてまいります。

#### (2) 法人の理念である「心の福祉」のさらなる実践

- 自己決定が進められるような援助を提供し、身体援助のみでなく利用者が歩んできた人生や心に寄り添い、その人にあった個別の対応を進めてまいります。
- チームワークを強化しながら専門職としてのプロ意識の徹底を図り、質の高いサービスを提供してまいります。

#### (3) 安定した施設運営の確立

- 通年をとおした運営実績に基づき、職員も意識して支出の節約につとめ、安定した運営に参加していただけるように、指導してまいります。
- 利用稼働率を意識した入所を進め、安定した収入を確保してまいります。

### 2 地域福祉サービス計画

#### (1) 災害時の相互応援協定の整備

自然災害や感染症発生時の給食の相互援助協定を順守して災害等に備えてまいります。

#### (2) 大規模災害対策の強化

自然災害発生時に福祉避難所として地域に対して協力し、行政と連携を図り、災害発生時には二次避難所として施設を提供します。BCPを見直し、訓練も行なってまいります。

### 3 年間施設整備計画

備品の購入を抑え、数年にわたり経費が掛からない様にしております。

※ 詳細は事業計画書をご一読ください。

資金収支計算書（当初予算）	
勘定科目	琴清苑会計
事業活動収入計 ①	419,525,000
事業活動支出計 ②	405,921,000
事業活動資金収支差額 ③（①－②）	13,604,000
施設整備等収入計 ④	0
施設整備等支出計 ⑤	9,704,000
施設整備等資金収支差額 ⑥（④－⑤）	-9,704,000
その他の活動による収入計 ⑦	2,400,000
その他の活動による支出計 ⑧	6,300,000
その他の活動資金収支差額 ⑨（⑦－⑧）	-3,900,000
予備費支出 ⑩	0
当期資金収支差額合計 ⑪（③＋⑥＋⑨－⑩）	0
前期末支払資金残高 ⑫	163,367,507
当期末支払資金残高 ⑬（⑪＋⑫）	163,367,507





## インドネシア人技能実習生 第2期生



### アデ リヤナ



アデ リヤナです。琴清苑で働いています。今年の5月でもうすぐ一年たちます。介護として働いているのはかんたんなことじゃないと思ってます。利用者さんにせわをするのはやっぱりたいへんです。ぜんぜん思わなかったです。最初はたいへんだけど、どんどん慣れてきました。利用者さんから学びました。よく怒ったり、忘れたり、泣いたりしてします。それは利用者さんが認知症の人ですから、そう思ったら私がかまいません。それだからこそ、私はもっともっと我慢できます。私は日本語が上手じゃありませんから、なかなか利用者さんが言うことを理解するのは難しいです。これからも日本語の勉強を頑張っていきます。日本にいるうちにもっと介護について勉強したいです。国に帰ったら、日本滞在中のいい経験を活かしたいです。この仕事が好きですから。楽しいことや辛いことがあっても、この仕事は私にとって大切です。すばらしいです。あと2年間頑張ってお仕事します。

### リスナ アコ



2022年4月23日にここに来て、ちょうど1年になりました。時間がたつのが早く、介護のことも日本語もいろいろなことを勉強して、まだわからないことがいっぱいです。最初に仕事を始めた時、自分の日本語が心配でした。でもそれはそれで何とかになりました。利用者の名前をなかなか覚えられなかった。利用者の名前、教室を覚えるのにけっこう時間がかかりました。自分が間違えた時は心配でしたが、職員は大丈夫、すぐに覚えなくても、時間がたてば何とかなるよと言ってくれました。私は職員に優しくされました。私が理解できないものはゆっくり教えてくれました。少しずつ理解できるようになりました。介護の試験の時、すごく心配で合格するかな、不合格だったらインドネシアに帰るのかなと頭の中で考えていました。結果は合格でした。職員からいろいろアドバイスをもらいました。本当に自分の親のように感じています。みんなに感謝しています。これからもよろしくお祈りします。

### イダ ウェルニング アシ



昔はテレビアニメでしか見られなかった桜と雪。桜と雪を直接見るできるようになりました。子供の頃からの夢で、やっと2022年4月23日に日本に来ることができました。琴清苑で実習生として働いて、一年たちました。介護の仕事として、日本に行けることを神様にとても感謝しています。日本に住むのは難しいかもしれないと思っていました。日本には慣れない四季があり、日本語の問題とか家族と離れています。でも今は日本での生活に慣れてきました。職場では第2の家族がいるような気がします。職員はみんな優しく、いつも楽しく接してくれる利用者様がいます。ここで利用者の世話をすると、自分の両親の世話をしていると感じています。私のは仕事が大好きです。この一年間はありがとうございました。来年もよろしくお祈りします。

## 窓越し面会の再開について

新型コロナウイルス感染症の影響から、面会の制限につきまして、ご家族の皆様にはご迷惑、ご心配をおかけし大変申し訳ありません。面会は予約制のオンラインで窓越し面会を再開しております。

- \* 予約制
- \* 月曜日～金曜日（土日・祝日・年末年始を除く）
- \* 面会時間は14:30～16:30
- \* 1回の面会につき10分程度
- \* 1家族につき週1回を限度でお願いします。



※ 面会に関するご予約、お問合わせは **0428-83-3932（平日：10時～16時）**まで

今後は随時ホームページ上で面会方法をご案内します。ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

## 高齢者施設職員等に対する集中的・定期的検査の実施

現在、東京都の要請により、職員を対象とした新型コロナウイルス検査（PCR検査）を2021年4月から週1回実施しております。

2023年4月以降も、週1回の検査は継続されます。





# 節分

令和5年2月3日実施

職員手作りの鬼の折り紙を配り、鬼の格好をした職員が居室を一部屋ずつ回り、利用者さんは新聞紙で作った豆を鬼にぶつけました。  
鬼の格好に驚かれる方や、豆が鬼に当たったことに喜ぶ方もあり、みなさん楽しまれている様子でした。



3階介護副主任  
奥平 幸二郎



# 被服販売

令和5年2月19日実施

ここ数年コロナ禍により、開催することができていなかった被服販売を新しい施設に移転してから初めて開催することができました。

町内の被服店「森田屋」さんにご協力いただき、1階地域交流スペースに商品を用意してもらいました。

交流スペースに来られる利用者の方は、自分で買いたい衣類を、来られない方は職員が代理で選び、奥多摩地域応援券を使用し購入しました。久しぶりに購入できたみなさん喜んでいました。利用者さんが喜んでいただける行事を開催していきたいと思えます。



2階介護主任  
酒井 稔弘

## 2023年1月・2月・3月の選択食

管理栄養士 新堀 裕昭

1月の選択食	1月26日	昼食 A: ホイコーロー B: エビのケチャップ炒め	選択利用者 33名 選択利用者 52名	
2月の選択食	2月22日	昼食 A: 和風ハンバーグ B: 鶏肉のおろしソースかけ	選択利用者 61名 選択利用者 21名	
3月の選択食	3月24日	昼食 A: バターライス、ビーフシチュー B: 魚のパン粉焼き	選択利用者 62名 選択利用者 19名	

今後ご利用者に喜んでいただける食事を提供できるよう精進していきます。

### 行事予定

- 4月7日 誕生会
- 8日 花まつり
- 5月3～5日 菖蒲湯
- 12日 誕生会
- 6月2日 誕生会
- 灌仏会

### 《入苑された利用者》

令和5年1月～3月

- 1月 青梅市 1名
- 2月 奥多摩町 1名
- 3月 茨城県鹿嶋市 1名
- 青梅市 1名
- 奥多摩町 1名
- 練馬区 1名

### 《ボランティア状況》

令和5年1月～3月  
ボランティアの中止を継続させていただいております。

### ◆編集後記◆

実習生が気持ちを込めて書いた文章なので、あえて手直しせず、原文のまま掲載することにしました。

吉井

